

令和5年度

主要施策



阪神南県民センター

県民交流室・西宮県税事務所

芦屋健康福祉事務所・西宮土木事務所

尼崎港管理事務所

2023年3月

主要施策一覧

Section

I

地域の魅力をいかした交流の促進

- 1 2025年大阪・関西万博に向けたベイエリアの魅力発信 ~阪神南地域の都市ブランド力の向上~
- 2 阪神間モダニズムの魅力発信
- 3 地域資源をいかした交流の促進



阪神臨海部

Section

II

賑わいのあるまちづくり

- 1 ふるさとづくりの推進
- 2 ものづくり産業等の振興
- 3 雇用・就業への支援
- 4 都市農業の振興



ふれあいスポーツフェスタ

Section

III

環境と調和した安全・安心なまちづくり

- 1 環境にやさしいまちづくり
- 2 防災・減災対策
- 3 利便性の高い快適なまちづくり
- 4 港湾の機能強化等その他社会基盤の整備
- 5 くらしの安全・安心対策
- 6 青少年の健全育成



新川水門の整備

I 地域の魅力をいかした交流の促進

1 2025年大阪・関西万博に向けたベイエリアの魅力発信 ～阪神南地域の都市ブランド力の向上～

(1) 【新】「具体」の魅力発信：5,000千円

阪神南地域発祥の「具体」が阪神間モダニズム特有の文化風土を背景に花開き展開された芸術であることを発信するとともに、国内外から2025年大阪・関西万博に来場する人々を阪神南地域に誘客し、周遊を促すため、専門家等による検討などに着手

「具体」魅力発信方策検討委員会(仮称) の設置

構成 学識者、美術館関係者、メディア関係者 等

- 検討内容**
- ・ アートフェスティバルの企画等の検討
 - ・ 阪神間の各美術館の所蔵「具体」作品の連携展示に向けた調整
 - ・ “GUTAI”マップの制作への助言・協力 等



「具体」ゆかりの地 芦屋公園

“GUTAI”マップの制作

- ・ 「具体」作家ゆかりの場所や各美術館の情報等を盛り込み、AR等の仕掛けと連携したマップの制作
- ・ 「具体」作品や活動の様子等を再現するAR等の制作

I 地域の魅力をいかした交流の促進

1 2025年大阪・関西万博に向けたベイエリアの魅力発信 ～阪神南地域の都市ブランド力の向上～

(2) 【新】「マリンスポーツ」を活用した臨海部活性化：1,200千円

マリンスポーツに適した環境や活動拠点がある阪神臨海部の特性を活かし、官民協働で地域が一体となり、エリア全体の知名度向上・誘客促進

内 容

- ・ SNS投稿動画・フォトコンテストの開催
開催時期：令和5年7月～令和6年1月
- ・ スポーツ大会開催時に同時開催するイベントなどの賑わいづくりの支援

阪神臨海部エリアマップ



芦屋キャナルパーク水路(芦屋市)



県立海洋体育館(芦屋市)



新西宮ヨットハーバー(西宮市)



甲子園浜(西宮市)

I 地域の魅力をいかした交流の促進

1 2025年大阪・関西万博に向けたベイエリアの魅力発信

(3) 【新】尼崎運河クルーズ社会実験イベントの実施：1,000千円

貴重な地域資源である尼崎運河を活用し、2025年大阪・関西万博開催時のシーズン定時運行に向けて運河クルーズを集中開催する社会実験イベントを実施

開催時期 令和5年秋頃(予定)



尼崎運河クルーズ

2 阪神間モダニズムの魅力発信

(1) 【新】阪神間モダニズムの魅力を訪ねるマップの作成：1,000千円

阪神間モダニズムを象徴するグルメ（食文化）やアート（美術）、建築などをテーマにしたまちあるきのためのマップを作成

(2) 阪神間モダニズムの魅力を体験するイベント等の開催：2,800千円

モダニズム建築等を活用した話題性があるイベントやセミナーを開催し、阪神間モダニズムの魅力を発信

開催時期 令和5年秋頃(予定)



阪神間モダニズムセミナー（令和4年度）

I 地域の魅力をいかした交流の促進

3 地域資源をいかした交流の促進

(1) 阪神地域オープンミュージアム無料開放DAYの開催：5,632千円うち4,432千円【阪神北県民局共催】

阪神地域に多数集積している個性豊かな美術館・博物館などの施設を同時期に無料開放することにより、交流人口の拡大及び地域の魅力を発信

開催時期 令和5年10月6日（金）～8日（日）

対象施設 阪神地域の美術館、博物館、資料館など30～40施設



KHギャラリー芦屋

(2) 阪神南ふれあいスポーツフェスタ2023の開催：3,200千円

西日本最大級の複合スポーツ施設「尼崎スポーツの森」や都市近郊の自然を活かし、トップアスリート等のトークショー、スポーツ教室など幅広い世代が交流できるスポーツイベントを開催

開催時期 令和5年10月頃

実施内容 ・トップアスリート等のトークショー ・子どもラグビー大会 ・フットサル大会
・泳法クリニック等のスポーツ教室 等



エーデルワイスミュージアム



ふれあいスポーツフェスタ2022 泳法クリニック



ふれあいスポーツフェスタ2022 中央緑地公園会場



ふれあいスポーツフェスタ2022 フットサル大会

I 地域の魅力をいかした交流の促進

3 地域資源をいかした交流の促進

(3) あにあん倶楽部を活用した情報発信：5,000千円

「あにあん倶楽部」のWebサイトやSNSによる地域のイベント・スポット情報の発信やフォトコンテストを実施するとともに、若年層向けコンテンツを充実し、阪神南地域への来訪を誘引

- 内 容
- ・管内の観光スポット、周遊コース、イベント情報等のWebサイト・SNSによる発信
 - ・「あにあん」フォトコンテストの開催 等



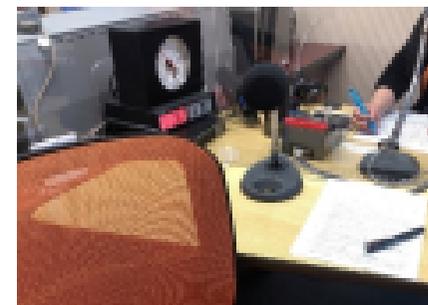
あにあん倶楽部とは

尼崎(あ)・西宮(に)・芦屋(あ)を愛し、楽しむ人(ん)のための倶楽部。
会員は、あにあん倶楽部のイベントの参加、チケットや特産品のプレゼント
キャンペーンへの応募、施設の入館料割引などの特典が受けられる。

(4) 地域コミュニティFMによる県政情報の発信：884千円

地域のコミュニティFM局の人気番組の中で、阪神南県民センターの事業内容を地域住民に分かりやすく発信

- 放送局
- ・さくらFM ほか



FMラジオ放送収録

Ⅱ 賑わいのあるまちづくり

1 ふるさとづくりの推進

(1) 阪神南ふるさとづくり応援事業の実施：8,250千円

地域の課題解決や活性化に向けて阪神南地域を活動基盤とする団体が取り組む事業を支援

ア【新】2025年大阪・関西万博に向けた交流促進支援事業

2025年大阪・関西万博に向けて機運醸成を図るため、域外からの交流を促進するにぎわいづくりを支援

補助金額

上限300千円／団体（7団体程度）

事業例

- ・ 阪神南地域で盛んなマリンスポーツによる地域振興イベント
- ・ 尼崎運河の水辺空間の魅力発信
- ・ 地域周遊型の現代美術イベント
- ・ インバウンド誘客を図る体験型・周遊滞在型プログラム 等



尼崎運河を活用したイベント



阪神間モダニズムセミナー（令和4年度）



新西宮ヨットハーバーでのヨット大会

Ⅱ 賑わいのあるまちづくり

1 ふるさとづくりの推進

(1) 阪神南ふるさとづくり応援事業：8,250千円

地域の課題解決や活性化に向けて阪神南地域を活動基盤とする団体が取り組む事業を支援

イ 地域活動支援事業

地域課題の解決につながる取組、地域の活性化に向けた取組を支援

補助金額 上限200千円／団体（15団体程度）

事業例

- ・ 多世代交流イベント
- ・ 下校時見守り活動
- ・ コミュニティ活性化イベント
- ・ 親子体験学習会
- ・ 避難所ルートづくり
- ・ 水辺や緑地の保全活動 等



地域活動支援事業

ウ 地域の魅力発信集客イベント支援事業

地域のにぎわいを創出し、消費喚起を図る地域活性化に資する集客・交流イベントを支援

補助金額 上限200千円／団体（15団体程度）

事業例

- ・ 地域の実行委員会が実施する地域産品消費拡大イベント
- ・ イベント実行委員会が実施各種まつり、バル 等



地域の魅力発信集客イベント支援事業

Ⅱ 賑わいのあるまちづくり

1 ふるさとづくりの推進

(2) 大学生による地域活性化の取組への支援：3,250千円

多くの大学が立地する阪神南地域の特徴を活かし、大学生による地域団体や事業者と連携した地域活性化等に資する活動を支援

また、活動団体による連携交流フォーラムを開催し、新しい発想による地域課題の解決と地域の活性化を推進

ア 活動助成

対象事業	大学生による地域団体や事業者等と連携した地域活性化事業
実施主体	阪神地域の大学・短期大学のゼミ・研究室等の学生研究グループ、大学生グループによる地域づくり活動を実施するNPO 等
支援額	上限250千円／団体（7団体程度）



尼崎・甘がスキ！プロジェクト

イ 阪神つながり交流祭

大学生による地域活性化活動の発表や大学・大学生同士と地域団体等の交流の場となるフォーラムを開催

開催時期	令和5年12月頃
開催場所	管内大学施設等
参加者	地域活性化に取り組む大学生 地域団体 事業者 行政関係者 等



阪神つながり交流祭

II 賑わいのあるまちづくり

1 ふるさとづくりの推進

(3) 阪神地域ビジョンの推進：1,000千円

「阪神地域ビジョン2050」（令和4年3月策定）を推進するため、地域課題の研究や解決に取り組む阪神地域ビジョン推進チームなど活動団体や県民、行政が集い、2050年の阪神地域に向けて描く夢やその実現に向け、参加者による発表や意見交換を行う、対話と学びの場を創出

実施内容

- ・ 地域ビジョンの実現に資する取組への支援
- ・ ビジョンフォーラムの開催
- ・ 地域ビジョンの広報啓発



阪神地域ビジョンフォーラム
(令和4年度)

2 ものづくり産業等の振興

(1) 若者等の就業・定着支援

ア 【拡】阪神南ものづくりイノベーション推進事業：7,675千円

阪神南地域の特徴であるものづくり産業のイノベーションを推進するため、（一財）近畿高エネルギー加工技術研究所（AMP I）と連携して、リーディングテクノロジー（LT）企業に対し、新技術の実用化への助成を行うとともに、リエゾンマンによる技術指導・助言などを支援

新技術の実用化への助成

助成内容

- ・ 活性化促進支援
- ・ 実用化研究支援
- ・ スパイラルアップ研究支援
- ・ 販路開拓活動支援

補助率

上限300千円／社

その他の支援

支援内容

- ・ リエゾンマンによる技術指導・助言
- ・ 技術、販売アドバイザーの派遣
- ・ LT実用化支援事業推進委員会の開催
- ・ あまがさき産業フェアへの出展
- ・ ものづくり企業向けセミナーの開催 等



LT認定企業
シンボルマーク

Ⅱ 賑わいのあるまちづくり

2 ものづくり産業等の振興

(1) 若者等の就業・定着支援

イ 若者ものづくり人材確保支援事業：2,424千円うち1,624千円 【阪神北県民局共催事業】

高校生及び大学生を対象に、ものづくりの楽しさに触れる機会を創出し、管内企業への就職を支援

ものづくり出張セミナー	対象者	高校生（50～150人×5回）
	内容	熟練技術者による出張講話
産業用ロボットセミナー	対象者	高校生（30人）
	内容	ロボットの作業デモンストレーション見学及び講義 高校生による新用途等のアイデア発表会（計2日間） 成績優秀者の「ロボットアイデア甲子園」への派遣
就業体験バスツアー	対象者	高校生・大学生（20～40人×16グループ）
	内容	管内企業を見学



ロボットシステム



産業用ロボットセミナー



産業用ロボットセミナー発表会

Ⅱ 賑わいのあるまちづくり

2 ものづくり産業等の振興

(2) 【新】商店街等の活性化：1,020千円

地域商店街全体への来街者の増加を図るため、市域の商店連盟等が実施する広域的な集客事業の実施を支援

補助対象

市域商店街等の広域を対象とした集客を図るための広報イベント
広報イベント例：市域商店街・小売市場一斉キャンペーン事業、
市域商店街マップ・特産品マップ等の作成、
機関誌・情報誌等の発行、
オンライン商店街ツアー 等

対象団体

市域の商店連盟等

補助率

上限500千円／団体（補助率1／2）



尼崎中央商店街



管内商店街

Ⅱ 賑わいのあるまちづくり

3 雇用・就業への支援

(1) ワーク・ライフ・バランス阪神地域セミナーの開催【阪神北県民局共催】

ワーク・ライフ・バランスの実現を目指し、企業等への普及と理解の促進を図るため、講演と先駆取組企業の事例発表等を行う地域セミナーを開催

開催時期 令和5年11月（予定）

(2) 雇用対策三者会議の開催【阪神北県民局共催】

労働行政の円滑かつ効果的な推進を図るため、地域の労使団体及び労働関係行政機関が雇用情勢及び諸課題への対応策について情報交換する会議を開催

開催時期 令和6年3月（予定）

(3) 授産製品販売の促進支援：200千円

障害者就労施設の経営の安定と障害者の就労意欲の向上を図るため、これらの団体が主体的に実施する販売促進事業の開催を支援

- 支援内容
- ・ 授産製品の販売会
 - ・ 販売に関する勉強会や研修の実施



授産製品販売

Ⅱ 賑わいのあるまちづくり

4 都市農業の振興

(1) 阪神アグリパーク構想の推進 【阪神北県民局共催事業】



阪神アグリパーク構想とは

阪神地域の多彩な「農」や食に関わる活動拠点をアトラクションとし、地域全体をテーマパークと見立てた“阪神アグリパーク構想”に基づき、都市・都市近郊農業の魅力アップを促進するため、農業者、食関連等事業者、県民（消費者）が連携して魅力アップを図る。

ア 「阪神アグリな100」発信プロジェクト：1,535千円うち461千円

消費者、生産者、関連業者とともに阪神地域の都市近郊農業の魅力アップを図るため、阪神地域の農や食に関わるスポット（場所）、フード（もの）、パーソン（人）を選定し、情報を発信

実施内容

- ・ 魅力的な農畜林産物、場所、人物を“阪神アグリな100”として選定・更新
- ・ 阪神アグリパークポータルサイト、YouTube等による情報発信
- ・ 阪神アグリパーク構想推進協議会の開催



阪神アグリな100（スポット）に選定した観光いちご園のPR画像

Ⅱ 賑わいのあるまちづくり

4 都市農業の振興

(1) 阪神アグリパーク構想の推進 【阪神北県民局共催事業】

イ 阪神産農産物パワーアッププロジェクト：5,130千円うち1,539千円

阪神地域の「食」の魅力アップを図るため、人気の高い地元産農産物について、「ひょうご安心ブランド」など高付加価値の農産物の創出や、出荷量の拡大を促進

農業生産施設導入支援

農産物直売所等へのお荷を拡大するためのパイプハウスなど生産施設等の整備への支援

補助対象

直売所等へのお荷を拡大するために必要な施設及び機械等

補助率

上限2,000千円／団体（補助率1／3）（3団体）



生産施設等への支援

次世代の担い手育成

農業を学ぶ高校生等に対する地域の若手農業者による農業の魅力発信と、先進的な農業現場の見学等を含む特別講義の実施



高校生への農業魅力PR

Ⅱ 賑わいのあるまちづくり

4 都市農業の振興

(1) 阪神アグリパーク構想の推進 【阪神北県民局共催事業】

イ 阪神産農産物パワーアッププロジェクト：5,130千円うち1,539千円

「阪神産」黒大豆枝豆のブランド化と食育を通じた需要拡大

保育園等での枝豆さやもぎ体験等を通じ、地域に親しまれるブランド化を推進するとともに、農福連携活動を推進するため、就労継続支援事業所等と連携し、黒大豆枝豆の新たな加工品開発等を支援

実施内容

- ・ 機械化栽培技術の普及・定着推進
- ・ 保育園児等を対象としたさやもぎ体験や保護者へのPR活動によるファンづくり、農福連携による未利用大豆の有効活用
- ・ 就労継続支援事業所等と連携し、ビーンセンターで発生した規格外品を活用した加工品開発に対する支援と利用拡大に向けた販売流通等を検討



親子での「さやもぎ体験」

Ⅱ 賑わいのあるまちづくり

4 都市農業の振興

(1) 阪神アグリパーク構想の推進 【阪神北県民局共催事業】

ウ 阪神農家×事業者マッチングプロジェクト：800千円うち240千円

農業者と事業者の連携による阪神産農畜林産物の販売促進や、農業者と就労支援事業所の連携による新商品開発を行う企画案を募集し取組を支援

補助率 上限200千円／事業主体（採択予定4企画）



阪神農家×事業者マッチングプロジェクト

エ 「メード in 阪神」発信プロジェクト：1,713千円うち514千円

「メード in 阪神」応援店制度の普及拡大

実施内容 阪神産食材を積極的に活用する飲食店等を「メード in 阪神」応援店として登録し、応援店や使用食材の情報を発信



メード in 阪神ロゴマーク

「阪神アグリパーク」モバイルスタンプラリーの実施

実施内容 阪神地域の「農」や食に関する拠点施設約45か所（農産物直売所、観光農園、飲食店等）を巡るスタンプラリーを実施

期間 令和5年7月～9月



阪神アグリパークモバイルスタンプラリー 17

Ⅱ 賑わいのあるまちづくり

4 都市農業の振興

(2) 阪神都市農業の情報発信強化：3,049千円うち915千円 【阪神北県民局共催事業】

都市農業情報発信拠点「ひょうご都市農業支援センター」（平成24年度設置 伊丹市北本町）の情報発信機能の充実や、都市農業の応援団である「都市農業ファンクラブ会員」等を対象とした取組により、地域住民との共生による都市農業を推進

「ひょうご都市農業支援センター」の機能の充実

実施内容

- ・ 阪神農産物や都市農業の機能を紹介する動画の作成（館内放映、WEB発信）
- ・ テーマ設定した企画展示の実施（農福連携展、阪神地域の生き物等）

「都市農業ファンクラブ」の活動の推進

実施内容

- ・ 「阪神都市農業フォトコンテスト」の開催
- ・ 阪神産農産物の座学と料理教室の開催
- ・ ファンクラブ会員への年間を通じたイベント情報等のメール配信



フォトコンテスト最優秀賞（令和4年度）
「収穫の頃」

(3) ナラ枯れ木伐倒対策の支援：630千円うち141千円 【阪神北県民局共催事業】

ナラ枯れにより、貴重な里山の景観の劣化や、落枝・倒木による人身被害等の恐れがあることから、森林ボランティア団体や森林所有者等が行う枯損木等の伐倒・集積を支援

実施内容

ナラ枯れによる枯損木や被害を受けて枯損木となる可能性の高い大径木の伐倒・集積



ナラ枯れ枯損木の伐倒・集積

Ⅲ 環境と調和した安全・安心なまちづくり

1 環境にやさしいまちづくり

(1) 尼崎21世紀の森づくり等の推進

SDGsを実践する「尼崎21世紀の森構想」策定後20年の成果を踏まえ、関係者の協力のもと「森と水と人が共生する環境創造のまちづくり」を推進

ア 尼崎の森中央緑地の整備

平成26年度に策定した整備計画に基づき、第3工区において植生基盤や園路等の整備を推進
海辺の芝生広場において、民間活力を活かしたにぎわいの創出を検討
(令和5年2月にサウンディング型市場調査を実施)



阪神臨海部



尼崎の森中央緑地



Ⅲ 環境と調和した安全・安心なまちづくり

1 環境にやさしいまちづくり

(1) 尼崎21世紀の森づくり等の推進

イ【新】環境学習フェスティバル：1,000千円

構想エリア内（国道43号以南の尼崎臨海地域）で実施されている環境学習を一体的に紹介し、その魅力をアピールするイベントを開催

開催時期 令和5年秋頃予定

ウ【新】21世紀の森国際支援事業：1,000千円

尼崎の森中央緑地を訪れる外国人観光客、尼崎スポーツの森を利用する海外アスリートに対し、21世紀の森の魅力を発信するとともに地域レベルでの国際交流を促進

- 内 容
- ・ 尼崎の森中央緑地の茅葺き民家での外国人観光客向けの日本文化体験プログラムの実施
 - ・ 尼崎スポーツの森を国際大会の事前合宿で使用する海外アスリートとの交流



尼崎北堀運河での環境学習



パークセンターでの環境学習



海外アスリートの書道体験

Ⅲ 環境と調和した安全・安心なまちづくり

1 環境にやさしいまちづくり

(1) 尼崎21世紀の森づくり等の推進

エ 森づくり啓発活動への支援：400千円

市民団体等が構想エリア内（国道43号以南の尼崎臨海地域）で行う尼崎21世紀の森づくりを啓発する活動に対して支援

支援例

- ・NPO等の民間団体が実施する尼崎運河でのにぎわいイベント
- ・構想エリア内企業が実施するSDGs活動等PRイベント



尼崎運河でのにぎわいイベント

オ 尼崎港水質浄化プロジェクト：1,800千円

水質浄化施設での人工干潟づくりなど、尼崎運河水環境改善の協定を締結している徳島大学とともに共同研究を実施

内容

市民協働で水質浄化活動
環境修復技術・手法の開発および啓発 等



水質浄化施設

カ 工場緑化等の推進：500千円

尼崎21世紀の森づくりの一層の推進を図るため、工場緑化等を推進している事業者や、尼崎の森中央緑地、尼崎運河も含めた森づくりに貢献している事業者を顕彰

内容

「尼崎21世紀の森SDGs賞」の贈呈

対象

SDGs活動を1年間以上継続し、今後も継続する事業者が対象



「SDGs賞」感謝状

Ⅲ 環境と調和した安全・安心なまちづくり

1 環境にやさしいまちづくり

(2) 街路樹リノベーションの推進

まちの品格・風格を高めるため、街路樹の剪定・伐採・樹種更新等を計画的に推進

内 容

- ・ 県道浜甲子園甲子園口停車場線（西宮市）：街路樹更新計画に基づく取組の実施
- ・ 県道甲子園六湛寺線（西宮市）：街路樹更新計画策定のためのワークショップの開催



甲子園筋街路樹検討ワークショップ



甲子園街筋街路樹更新イメージ

(3) 誰もが移動しやすい公共交通の利用促進：1,000千円

CO2削減効果の大きい鉄道・バスなどの公共交通機関の利用を促すため、公共交通事業者と連携した利用促進策を実施

内 容

- ・ 公共交通事業者と連携し、ハイキングイベントを開催
- ・ 鉄道・バスの路線図や乗り場情報を掲載した「えきバスまっぷ。」をリニューアル



えきバスまっぷ。

Ⅲ 環境と調和した安全・安心なまちづくり

2 防災・減災対策

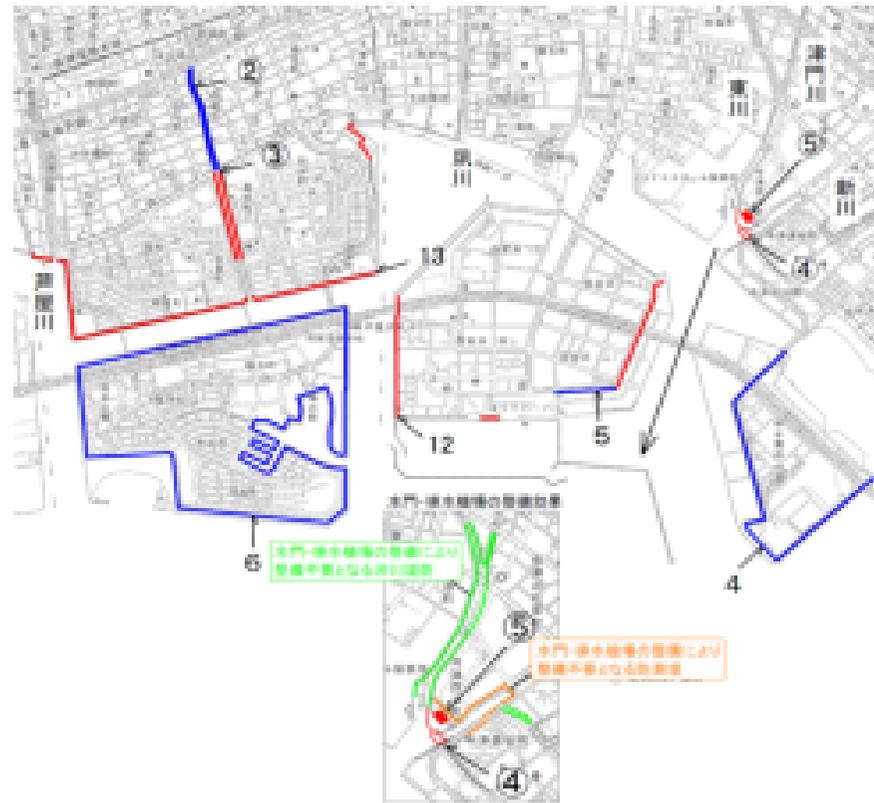
(2) 高潮対策の推進（兵庫県高潮対策10箇年計画）

「兵庫県高潮対策10箇年計画（令和元～10年度）」に基づき、平成30年台風第21号により浸水被害が発生した地区の再度災害防止の緊急対策を実施。その他の地区も優先度の高い箇所から対策を計画的に実施

計画概要 全体延長 51.3km（管内33.7km（66%））うち緊急対策箇所：延長 19.2km（96%）

緊急対策箇所 (管内7箇所)	事業中	西宮市	甲子園浜地区
		芦屋市	南芦屋浜地区
	整備完了	尼崎市	丸島地区
		西宮市	鳴尾浜地区、鳴尾地区、西宮浜地区
		芦屋市	宮川
緊急対策箇所以外 (管内10箇所)	事業中	西宮市	新川水門、新川・東川統合排水機場、枝川町地区
		芦屋市	芦屋浜地区
	整備完了	芦屋市	宮川（下流）

兵庫県高潮対策10箇年計画【阪神南県民センター管内】



- | | | | |
|----|-----------|--------|--------------|
| 1 | 尼崎西宮芦屋港海岸 | 丸島地区 | ②宮川 |
| 2 | 尼崎西宮芦屋港海岸 | 鳴尾浜地区 | ③宮川（下流） |
| 3 | 尼崎西宮芦屋港海岸 | 鳴尾地区 | ④新川水門 |
| 4 | 尼崎西宮芦屋港海岸 | 甲子園浜地区 | ⑤新川・東川統合排水機場 |
| 5 | 尼崎西宮芦屋港海岸 | 西宮浜地区 | |
| 6 | 尼崎西宮芦屋港海岸 | 南芦屋浜地区 | |
| 7 | 尼崎西宮芦屋港海岸 | 東海岸町地区 | |
| 8 | 尼崎西宮芦屋港海岸 | 扇町地区 | |
| 9 | 尼崎西宮芦屋港海岸 | 丸島北地区 | |
| 10 | 尼崎西宮芦屋港海岸 | 枝川町地区 | |
| 11 | 尼崎西宮芦屋港海岸 | 鳴尾浜西地区 | |
| 12 | 尼崎西宮芦屋港海岸 | 西宮浜西地区 | |
| 13 | 尼崎西宮芦屋港海岸 | 芦屋浜地区 | |

南芦屋浜航空写真 出典 国土地理院

—— 緊急対策箇所
 —— 緊急対策箇所以外

Ⅲ 環境と調和した安全・安心なまちづくり

2 防災・減災対策

(3) 治水対策の推進（河川対策アクションプログラム）

激甚化・頻発化する豪雨災害を踏まえ、「河川対策アクションプログラム（令和2～10年度）」に基づき、河川改修等を推進

ア 武庫川流域総合治水対策の推進

「武庫川水系河川整備計画（平成23年8月）」及び「阪神西部（武庫川計画流域圏）地域総合治水推進計画（平成25年3月）」に基づき、総合的な治水対策を推進

河川対策

低水護岸工事、河床掘削工事、南武橋架替工事、床止改築工事

流域対策

ため池等貯留整備に向けた協議調整

減災対策

出前講座・地元説明会の実施



武庫川 河床掘削・護岸整備

武庫川下流区間
治水対策
全体計画位置図



Ⅲ 環境と調和した安全・安心なまちづくり

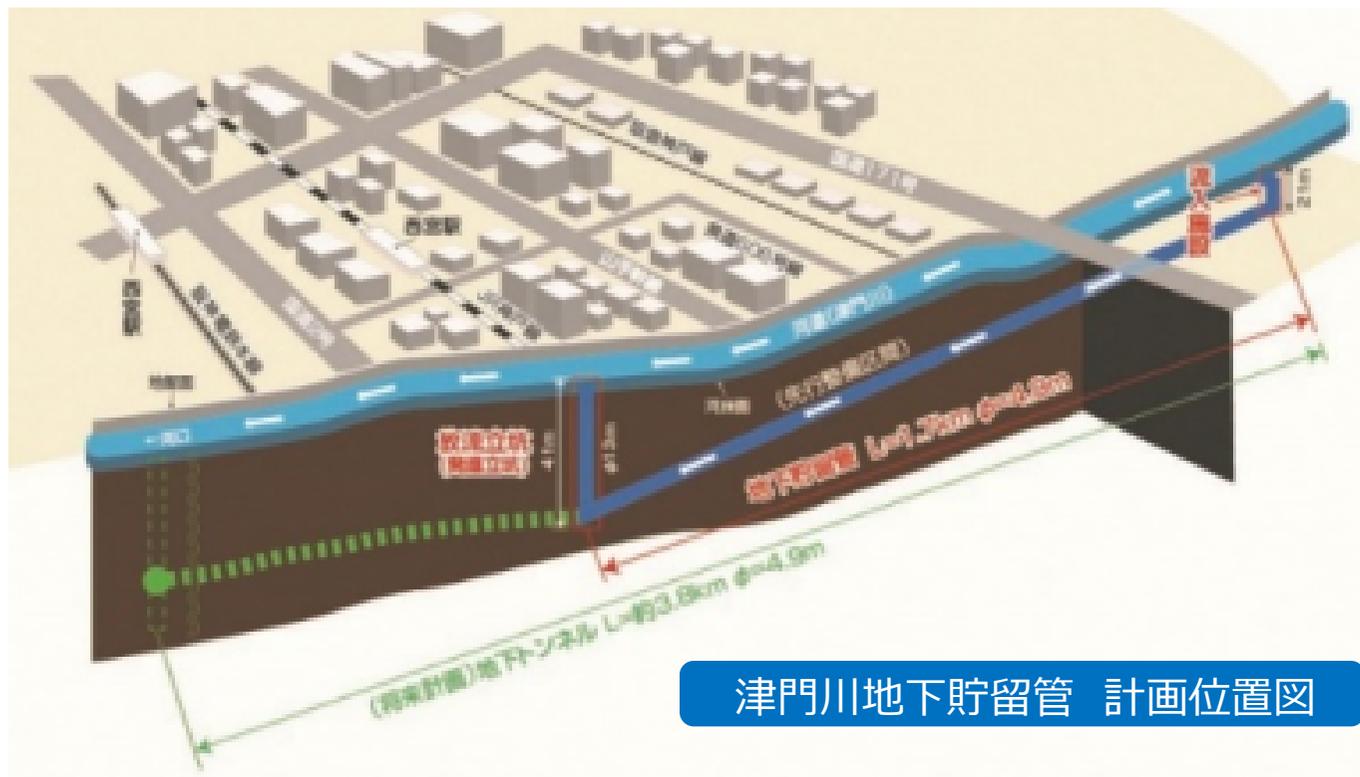
2 防災・減災対策

(3) 治水対策の推進（河川対策アクションプログラム）

イ 津門川地下貯留管の主な概要

内 容 直径4.9m、延長1.7 k m

期 間 平成29年度～令和 8 年度



津門川地下貯留管シールドマシン



シールドマシン発進式（令和5年1月9日）

Ⅲ 環境と調和した安全・安心なまちづくり

2 防災・減災対策

(4) 土砂災害対策の推進（山地防災・土砂災害対策計画）

「第4次山地防災・土砂災害対策計画（令和3～7年度）」に基づき、砂防堰堤等の整備を推進

西宮市：ヤケリ谷川、しのき谷川、青葉台2丁目等 芦屋市：奥池(1)等



白水川砂防堰堤（R4完）

(5) 地域防災力の向上

高潮や津波に対する地域防災力の向上を図るため、県民や学校、港湾関係団体等を対象に、防災展示施設の特別公開や出前講座等を実施

ア ニロック防災展示室の特別公開：1,200千円

親子等で防災意識の高揚を図るため、防災展示室を特別に公開

時期 7月、8月の土日祝日



ニロック防災展示室の特別公開

イ ニロック防災フェスティバル：800千円

ニロックの役割を周知し、防災に関心を持ってもらうため、海上から防災施設を見学する防災クルーズ等を実施

時期 6月上旬予定

内容 防災クルーズ（乗船して閘門を通過し尼崎港を周遊）
バックヤードツアー（排水機場等の見学）
体験型イベント（地震動シミュレーターで直下型地震などを体験）等



バックヤードツアー



防災クルーズ

Ⅲ 環境と調和した安全・安心なまちづくり

2 防災・減災対策

(5) 地域防災力の向上

ウ 津波一斉避難訓練

南海トラフ地震の発生に備え、県内地震津波浸水想定区域において、津波避難訓練を関係市町と連携し、一斉に実施

時 期	11月上旬予定
内 容	緊急速報メールの配信 津波避難・安否確認訓練 災害時の火災に備えた消火訓練 等



図上訓練

エ 阪神南広域防災拠点の運営

救援物資等の備蓄・集積・配送、応急活動要員の集結・出動拠点となる広域防災拠点を運営

場 所	甲子園浜海浜公園内
備蓄物資	非常用食料 25,000食 毛布 11,780食 ブルーシート 1,200枚 新型コロナ対策用VAN間仕切りシステム 120セット 等



阪神南広域防災拠点備蓄倉庫

Ⅲ 環境と調和した安全・安心なまちづくり

3 利便性の高い快適なまちづくり

(1) 阪神間南北交通軸：都市計画道路「尼崎宝塚線」「尼崎伊丹線」の4車線化を推進

〈 尼崎宝塚線 〉 阪急立体工区（610m）：擁壁工事 等

〈 尼崎伊丹線 〉 阪神尼崎北工区（388m）：付替え市道工事、用地補償 等



尼崎宝塚線（現道状況）



尼崎伊丹線（現道状況）

(2) 尼崎北部の東西交通軸：都市計画道路「園田西武庫線」の未整備区間の整備を推進

〈 園田西武庫線 〉 御園工区（909m）：J R アンダー部工事 等

〈 園田西武庫線 〉 藻川工区（564m）：橋梁取付工事、用地補償 等



園田西武庫線（御園工区）



園田西武庫線（藻川工区）

Ⅲ 環境と調和した安全・安心なまちづくり

4 港湾の機能強化等その他社会基盤の整備

(1) 老朽化対策の実施（ひょうごインフラ・メンテナンス10箇年計画）

社会基盤の老朽化の割合の急増を踏まえ、「ひょうごインフラ・メンテナンス10箇年計画（令和元～10年度）」に基づき、橋梁、排水機場、下水道施設等の主要26種類の施設について、計画的・効率的な老朽化対策を推進

橋 梁

県道明石神戸宝塚線甲山大橋（西宮市） 等

排水機場

昆陽川排水機場(尼崎市)、松島排水機場(尼崎市) 等

下 水 道

武庫川下流浄化センター（尼崎市） 等

水 門

旧猪名川防潮水門(尼崎市)、尼崎閘門(尼崎市) 等

公 園

甲山森林公園園路（西宮市） 等

砂 防

太多田川砂防堰堤（西宮市） 等



水密ゴム交換、塗装塗り替え等
(尼崎閘門（尼ロック）)

(2) 流域下水道事業の推進

古くなった焼却炉の更新に合わせて、下水汚泥エネルギーの有効利用に向けた整備を推進

- ・兵庫東流域下水汚泥広域処理場 新炉整備（尼崎市）
消化ガス発電施設、固形燃料化施設



新炉完成イメージ

Ⅲ 環境と調和した安全・安心なまちづくり

4 港湾の機能強化等その他社会基盤の整備

(3) 港湾の機能強化

物流・産業拠点となる尼崎西宮芦屋港の港湾機能を強化

- ・ 東海岸町沖地区(尼崎市)：-5.5m岸壁（ふ頭用地）等

(4) フェニックス事業用地の整備

地域経済を牽引する優良な企業の立地を目指しインフラを整備

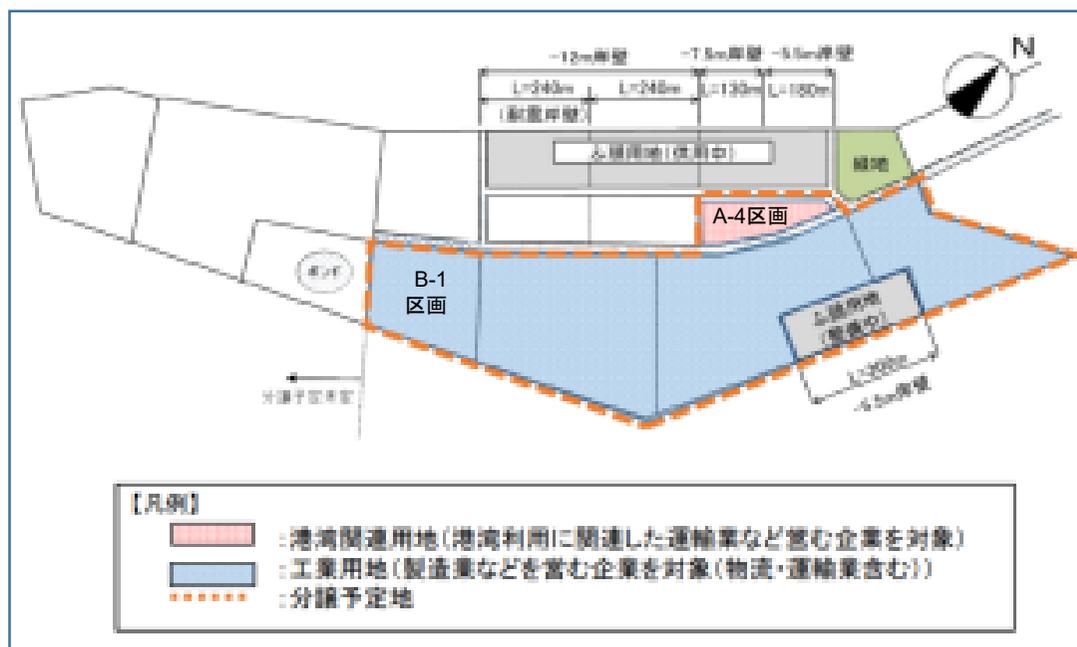
- ・ 整備内容：臨港道路整備(尼崎市) 等



-5.5m岸壁（ふ頭用地）



A-4区画



Ⅲ 環境と調和した安全・安心なまちづくり

5 暮らしの安全・安心対策

(1) 歩行者・自転車の安全対策の推進

ア 通学路等の安全対策の推進

自動車交通量が多い通学路区間での歩道整備等を推進

- ・ 県道生瀬門戸荘線(西宮市) 等



歩道整備(県道生瀬門戸荘線)

イ 自転車通行空間の整備

安全で快適な自転車通行空間を創出するため、自転車道等の整備を推進

- ・ 県道尼崎停車場線(尼崎市)、県道大阪伊丹線(尼崎市)、県道甲子園六湛寺線(西宮市) 等

【整備例】



自転車道(県道高田久々知線)



自転車レーン(県道西宮豊中線)



車道混在(矢羽根型路面表示)
(西宮市道市役所前線)

ウ 無電柱化の推進

防災機能の強化、安全で安心な歩行者・自転車通行空間の確保、良好な景観の形成のため無電柱化を推進

- ・ 県道芦屋停車場線(芦屋市) 等

Ⅲ 環境と調和した安全・安心なまちづくり

5 くらしの安全・安心対策

(2) 地域の安全応援事業の実施

ア 防犯啓発活動：255千円

地域の重要課題であるまちの安全向上のため、管内各市、警察署、防犯協会と連携し、街頭キャンペーンにて防犯グッズ・啓発チラシ等を配布し、地域ぐるみで安全対策に取り組むための意識啓発を実施（通年・各所）

イ 交通安全啓発活動：256千円

管内各市、警察署、交通安全協会等と連携し、街頭キャンペーンにて交通安全グッズ・啓発チラシ等を配布し、自転車運転時のマナーアップや交通関係諸法の順守意識の啓発を実施（通年・各所）

ウ 地域安全まちづくり推進員の活動の支援：266千円

地域安全まちづくり活動を先導する地域安全まちづくり推進員の委嘱を行うとともに、活動用品の配布や研修会の開催等により、身近な地域の防犯力、見守り力の向上を推進



交通安全街頭啓発



交通安全街頭啓発



地域安全まちづくり県民交流大会
(推進員委嘱式・研修会)

Ⅲ 環境と調和した安全・安心なまちづくり

5 暮らしの安全・安心対策

(3) 阪神南圏域における医療確保対策の実施等

ア 地域医療構想の推進：300千円うち150千円【阪神北県民局共催事業】

医療資源の有効活用に必要な病院間の連携強化方策等を検討するため、阪神圏域の医師会、公立病院、民間病院協会、行政等で構成する地域医療構想調整会議阪神圏域代表者会を開催

実施内容 ・ 年2回開催

イ 小児救急二次輪番検討会議：150千円

小児救急医療、二次輪番体制の課題検討のため、阪神圏域（阪神南部）の二次輪番病院、行政で構成する小児救急医療検討委員会を開催

実施内容 ・ 年2回開催



地域医療構想調整会議
阪神圏域代表者会

ウ 感染症対策の充実強化：100千円

各医療機関における薬剤耐性に係る知識、情報共有の取組や院内発生時の対策、アウトブレイク発生時の対応及び新型コロナウイルス感染症への対応等についての情報共有や対応協議などを実施

実施内容 ・ 阪神南圏域感染症ネットワーク会議の開催、阪神南圏域感染症コアメンバー会議との連携

エ 地域包括ケアシステム推進支援：350千円

在宅医療・介護連携の充実のため、阪神圏域（阪神南部）における関係機関（医療・介護・福祉）の連携体制を強化

実施内容 ・ 多職種連携フォーラムの開催、在宅医療・介護連携推進会議の開催 等

Ⅲ 環境と調和した安全・安心なまちづくり

6 青少年の健全育成

阪神南青少年本部において、地域への愛着を深め、ふるさと意識を醸成するため、阪神南地域の多彩で個性的な文化及びスポーツ施設において、親子で芸術鑑賞及びスポーツ体験を行う機会を提供

実施内容

令和5年6月頃	親子ふれあい いきいき わくわくサーカス体験
令和5年8月頃	親子演劇鑑賞体験
令和5年8月頃	親子ふれあい いきいき わくわく野球観戦
令和5年8月頃	小学生スナッグゴルフ大会 等
令和5年11月頃	親子アイススケート体験 等
令和5年秋頃	親子ふれあい いきいき わくわくキャッチボール教室



親子野球観戦



小学生スナッグゴルフ大会



親子アイススケート体験